

県観光連盟会長賞



六日 溝江城
陶器、お皿など

県商工会連合会長賞



稲荷山 菖蒲で勝負
毛糸、スプーンなど

市議会議長賞



新 古城
漆器、お椀、重箱、塗箸



榛ノ木原 雲海に浮かぶダイヤモンド富士
スプーン



古 旅情と人情の町あわらへ
新進 かがやき
CD、MD、VHS、ケース



十日 バブルの塔
固形石鹸



八日 金津紅梅
漆器、塗箸



坂ノ下 義経四天王の兜
漆器、画鋏



脇出 aキューブでおもてなし
ゴムホース、発泡スチロール



春日 SPA ♪ ゴンゾウブラザーズ
プラスチック製品



中央 中央区風力発電第1号
魚焼き網、しゃもじなど



天王 おコシサルス (開湯130周年)
たわし、漆器



水口 平和への祈り
プラスチック重箱、小皿



新富 お菓子な型になっちゃった
芦原温泉駅
ケーキの型、ポッキーの型など



旭 宝船
竹ホーキ、すだれなど



金津こども園
きりんのきんちゃん
牛乳パック、段ボールなど

今年は、金津こども園と金津本陣まちづくりプラットフォーム会議も本陣飾り物を制作し、展示しました。



aキューブ
源義経の武者人形山車
漆器

本陣飾り物 コンクール

金津まつり初日の7月18日(土)に、本陣飾り物コンクールの審査が行われました。結果は次のとおりです。

390年余りの伝統

本陣飾り物の歴史は江戸時代までさかのぼり、参勤交代で本陣に泊まる殿様や役人の労をねぎらうため、商人たちが各家庭から持ち寄った日用品で飾り物を制作したことが始まりといわれています。コンクールは昭和35年に始まり、金津地区の18地区が毎年テーマを考え制作して、出来栄を競います。

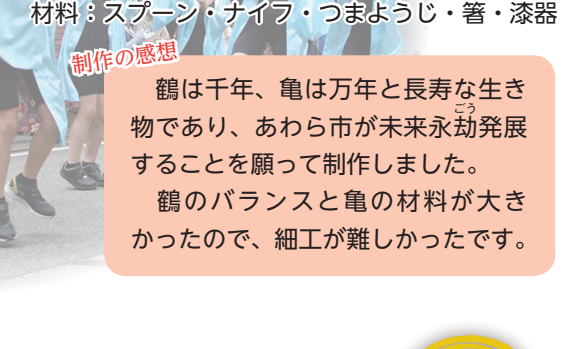
作品の一部を次の各所で展示していますので、ぜひご覧ください。

市長賞



上八日 「ちはやふる」
材料：のし袋、提灯、百人一首など
制作の感想
あわら市が登場する漫画「ちはやふる」より百人一首の札を制作しました。見本の質感を損なわないように、今までに使用されたことのない材料を選びました。また、歌の中に地元になんだ語句を入れました。

市商工会長賞



下八日 「鶴・亀」
材料：スプーン・ナイフ・つまようじ・箸・漆器
制作の感想
鶴は千年、亀は万年と長寿な生き物であり、あわら市が未来永劫発展することを願って制作しました。鶴のバランスと亀の材料が大きかったので、細工が難しかったです。

市観光協会賞



東 「祝 北陸新幹線 開通 来人さん あわらにおいでよ 雷神 SUN」
材料：漆器
制作の感想
北陸新幹線が開通し、たくさんの人にあわらに来てほしいとの思いで作りました。身体の立体感を出すのが難しく、苦勞しました。